

《就職環境が厳しい!》

平成23年3月高校・中学新卒者の就職内定状況等について

岐阜労働局では、岐阜県における来春卒業の高校生に係る11月末現在の求人・就職状況を取りまとめたところ、求人は、求人数を減らして提出する企業が見受けられたことから、前年同期より5.3%減少したものの、就職内定率は、製造業での採用内定者数が昨年度に比べて増加したことから、82.9%と前年同期に比べ1.1ポイント上昇した。しかし、未だ採用内定を得られていない生徒は654人となっている。

具体的には、求人について就職環境が厳しい時こそ、良い人材が採用できるチャンスと考えて求人を提出する企業が見受けられたものの、業績の見通しがたたないため採用計画が立てられないとか、2年連続で新卒者を採用しないと企業の将来にマイナスになると判断し、募集はするものの求人数を減らして提出する企業が見受けられたことから、前年同期より225人減少し、就職環境に恵まれていた平成19年度頃に比べると求人数は半減し、平成4年度以降最低の状況となっている。

一方、就職内定率は、昨年度に比べて製造業での採用内定者数が185人増加したことなどにより、前年同期に比べ1.1ポイント上昇したものの、未だ採用内定を得られていない生徒が654人もいることから、各ハローワークでは、高卒就職ジョブサポーターが学校を訪問して個別職業相談を実施するなど学校と連携を図りながら、積極的な就職支援を行っている。

今後の見通しについては、円高、デフレ、エコカー補助金の終了に伴う個人消費の減少などから景気は下振れが懸念されており、今後、求人数・就職内定率が順調に推移していかないものと予想され、就職環境は厳しい状況になるものと思われる。

このため、岐阜労働局では、政府の経済対策を踏まえた緊急対策により、「岐阜新卒者就職応援本部」構成機関である産業界、労働界、中部経済産業局、地方公共団体、ハローワーク等と緊密に連携し、新規学卒者及び既卒者（以下「新規学卒者等」という。）への積極的な支援を実施しているところである。

取組については、

- ① 求人確保・拡大の要請
- ② 中堅・中小企業とのマッチング
- ③ 重点分野雇用創造事業
- ④ 企業への「卒業後3年以内既卒者の新卒扱い」に係る求人提出、3年以内既卒者対象奨励金、既卒者育成支援奨励金の活用等に関する周知
- ⑤ 保護者への働きかけ
- ⑥ 合同企業説明会の開催

等を実施しており、新規高卒者への具体的な支援策としては、高校とハローワークが連携し、

- ① 学校長とハローワーク所長が同行により企業を訪問し、求人提出依頼
- ② 公立高校（66校）・私立高校（18校）の未内定高校生の保護者への啓発文（県内中堅・中小企業への応募や最後まで諦めずに就職活動することのアドバイス依頼等）の送付
- ③ 高卒就職ジョブサポーターによる個別求人開拓
- ④ 高卒就職ジョブサポーターによる学校での個別職業相談の実施
- ⑤ 高校内企業説明会の開催
- ⑥ 高校生・大学生・既卒者を対象とした企業説明会の開催

等に取り組んでいる。

- また、厳しい就職環境を踏まえ、平成22年11月16日～12月15日を「集中取組期間」とし、
- ① 中小企業を重点に企業訪問等による求人開拓の実施
 - ② 学校への積極的な出張相談
 - ③ 求人票には、記載されていない中小企業の魅力を記入した「企業PR情報」を、企業働きかけで作成し、新規学卒者等への提供

等を実施したところであり、この期間終了後も引き続き、これらの取組を実施している。

◎ 求人・就職内定状況等（平成22年11月末現在）の概要は、次のとおりである。

【高校新卒者】

- 1 求人数は、4,022人で前年同期に比べ5.3%減少（第1表の「③求人数」）。
- 2 求職者数は、3,824人で前年同期に比べ3.6%増加（第1表の「②求職者数」）。
- 3 求人倍率は、1.05倍で前年同期に比べ0.10ポイント低下（第1表の「⑦求人倍率」）。
- 4 就職内定者数は、3,170人で前年同期に比べ5.0%増加（第1表の「④就職者数」）。
- 5 就職内定率は、82.9%で前年同期に比べ1.1ポイント上昇（第1表の「④就職者数」の「就職率」）。

【中学新卒者】

- 1 求人数は、46人で前年同期に比べ35.2%減少（第1表の「③求人数」）。
- 2 求職者数は、82人で前年同期に比べ28.1%減少（第1表の「②求職者数」）。
- 3 求人倍率は、0.56倍で前年同期に比べ0.06ポイント低下（第1表の「⑦求人倍率」）。

1 求人数について

(1) 求人数の推移

平成19年度までは4年連続で前年同期を上回っていたが、平成20年度からは3年連続で前年同期を下回るとともに、平成4年度以降最低となった（第2表）。

(2) 求人数の減少の主な要因

リーマンショック以降、海外経済の改善や各種経済対策の効果でアジアへの輸出増加等により、生産の増加や個人消費の持ち直しの動きから低水準ながら景気は持ち直しつつあったものの、エコカー補助金の終了に伴う国内自動車販売の減少など個人消費の減少により、景気は下振れが懸念されていることから、

- ① 求人数の約半数を占める製造業からの求人数が8.7%と増加した一方、その他の産業では、経済情勢の悪化により求人に慎重な姿勢が見受けられ、若い人材や後継者を育成するため求人を提出する企業はあるものの、業績の見通しが立たないことから必要最小限の人員を採用するため求人数を減らして提出する企業も見受けられたこと
- ② 企業の規模別で見ると、500人以上規模の企業からの求人数は前年度に比べ9.7%増加したものの、99人以下規模の企業からの求人数は前年度に比べ13.9%減少し、大手企業からの求人数を上回る求人数の大幅な減少となったこと

等から、総数では前年同期を下回った。

(3) 求人数の増減が大きい主な産業

県内ハローワークへの求人申込み状況は、前年度40.6%に落ち込んだ製造業の求人割合が、46.6%まで回復し、特に、電気機械器具、金属製品製造業、輸送用機械器具、生産用機械器具で求人数が増加した一方、建設業、生活関連サービス業・娯楽業、運輸業・郵便業では、求人数が大きく減少したことにより、総数では平成20年度から3年連続で前年同期を下回った。

① 増加した産業

- 製造業 150人増（+8.7%）の1,874人
《製造業は、求人総数の46.6%（前年同期40.6%）》
- サービス業 17人増（+28.8%）の76人

② 減少した産業

- 建設業 1 2 2人減 (▲28. 0%) の3 1 4人
- 生活関連サービス業、娯楽業 1 1 4人減 (▲25. 3%) の3 3 6人
- 運輸業・郵便業 6 2人減 (▲41. 3%) の8 8人

2 求職者数について

(1) 昨年度は前年同期を大きく下回ったが、今年度は増加へと転じたものの、統計資料がある平成4年度以降では、昨年度に続き少ない人数となった(第2表)。

(2) 就職を希望する生徒数は、ハローワーク岐阜管内において、

① 今年度は、初めて卒業生を送り出す学校があることから、卒業予定者数が増加したこと

② 進学したいが家庭の事情(長引く経済不況により家計が悪化)により、就職せざるを得ない生徒もいること

③ 男子生徒は、製造業の求人が増加したこと

などから、就職希望者数が増加した。

なお、女子生徒について、若干の増加とはなっているものの、事務・サービス関係の求人が減少したことで就職から進学に切り換えた生徒もあった。

3 求人倍率について

(1) 平成19年度までは5年連続で前年同期を上回っていたが、平成20年度からは2年連続で前年同期を下回った(第2表)。

(2) 求人数の減少とともに、求職者数が増加したことにより、統計資料がある平成4年度以降、平成14年度の「IT不況」と言われた頃と同様の状況となった。

4 就職内定者数について

(1) 昨年度は前年同期を大きく下回ったが、今年度は増加へと転じたものの、統計資料がある平成4年度以降、2番目に少ない状況となった(第3表)。

(2) 県内への就職内定者数は、2, 358人で前年同期に比べ6. 2%増加した。

県外への就職内定者数は、812人で前年同期に比べ1. 5%増加した。

(3) 男子生徒は、県内の製造業からの求人が増加したことにより、前年同期に比べて10. 2%と大幅に増加したものの、女子生徒は、事務・サービス関係で採用人数を減らしている企業が多いことにより、前年同期に比べて1. 6%増加に止まっていることから、全体的には、前年同期に比べて6. 2%の増加となった。

なお、県外への就職内定者数については、男子生徒が6. 0%増加したものの、女子生徒は、9. 4%減少となっている。

5 就職内定率について

(1) 今年度は、大きく落ち込んだ前年度に比べ上昇へと転じたものの、統計資料がある平成4年度以降、4番目に低い状況となった(第3表)。

(2) 男子は、86. 7%で前年同期に比べ2. 0ポイント上昇した。

(3) 女子は、77. 7%で前年同期に比べ0. 4ポイント低下した。

(4) 平成19年度から2年連続で前年同期を下回っており、特に、昨年度は景気の悪化に伴い、製造業からの求人数の大幅な減少や採用選考基準を厳しくする傾向があったことなどから前年同期を大きく下回った。

しかし、今年度は、女子生徒の事務・サービス関係の採用人数が減少したことにより就職内定者数が0. 5%減少したものの、男子生徒の製造業の求人数の増加により就職内定者数が8. 9%と大幅に増加したため、全体では5. 0%の増加となったが、就職希望者数は前年同期に比べ3. 6%増加していることから、就職内定率は、前年同期に比べ1. 1%と若干の上昇に止まった。

《高校生に対するキャリア支援》

ハローワークでは、新規学校卒業者の円滑な就職を支援するため、以下のキャリア支援を実施している。

- (1) 高校生の県内産業視察を実施し、職業・地域の産業等の理解の促進を図る。
 - ・ 県内産業視察・・・県内4ハローワークで実施
- (2) 高校生に対する就職ガイダンスを実施し、就職活動が始めるに当たっての十分な動機付け、情報提供、面接対策等の実践的な指導を行う。
 - ・ 高校3年生に対する就職ガイダンス・・・7月から8月までに9回開催
 - ・ 高校2年生に対する就職ガイダンス・・・1月から3月までに7回開催

(参 考)

- 1 求職者数は、学校又はハローワークの紹介により就職を希望する生徒の状況を取りまとめたものである。
- 2 平成23年3月高校・中学新卒者の採用選考、内定開始期日は、厚生労働・文部科学両省において次のとおり定められている。
 - (1) 高 校 平成22年9月16日以降
 - (2) 中 学 平成23年1月1日以降

平成23年 3月新規学校卒業者の職業紹介状況

平成22年11月末現在

岐阜労働局職業安定課

項目 学校別	① 卒業予定者数			② 求職者数			③ 求人数	④ 就 職 者 数				就職率 (%)	⑤ うち県内への就職者数				⑥ うち県外への就職者数			
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)		(人)	(人)	構成比 (%)	(人)	(人)	(人)	構成比 (%)	
	計	男	女	計	男	女	計	計	男	女	計	男	女	構成比 (%)	計	男	女	構成比 (%)		
中 学	21,212	10,902	10,310	114	73	41	71	0	0	0	0.0	0	0	0	--	0	0	0	--	
	20,797	10,583	10,214	82	55	27	46	0	0	0	0.0 ポイント	0	0	0	--	0	0	0	--	
	▲ 2.0	▲ 2.9	▲ 0.9	▲ 28.1	▲ 24.7	▲ 34.1	▲ 35.2	--	--	--	0.0	--	--	--	--	--	--	--	--	
高 校	18,808	9,591	9,217	3,690	2,078	1,612	4,247	3,020	1,761	1,259	81.8	2,220	1,196	1,024	73.5	800	565	235	26.5	
	19,281	9,721	9,560	3,824	2,211	1,613	4,022	3,170	1,917	1,253	82.9 ポイント	2,358	1,318	1,040	74.4 ポイント	812	599	213	25.6 ポイント	
	2.5	1.4	3.7	3.6	6.4	0.1	▲ 5.3	5.0	8.9	▲ 0.5	1.1	6.2	10.2	1.6	0.9	1.5	6.0	▲ 9.4	▲ 0.9	

項目 学校別	⑦ 求人倍率 ③/② (倍)	⑧ 充 足 数						⑩ 未 内 定 者 数				
		(人)	(人)	(人)	充足率	⑨ うち県外からの充足数			(人)	(人)	(人)	
	計	男	女	⑧/③ (%)	(人)	(人)	(人)	充足率 (%)	計	男	女	
中 学	0.62	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	114	73	41
	0.56 ポイント	0	0	0	0.0 ポイント	0	0	0	0.0 ポイント	82	55	27
	▲ 0.06	--	--	--	0.0	--	--	--	0.0	▲ 28.1	▲ 24.7	▲ 34.1
高 校	1.15	2,211	1,231	980	52.1	165	101	64	3.9	670	317	353
	1.05 ポイント	2,176	1,219	957	54.1 ポイント	160	101	59	4.0 ポイント	654	294	360
	▲ 0.10	▲ 1.6	▲ 1.0	▲ 2.3	2.0	▲ 3.0	0.0	▲ 7.8	0.1	▲ 2.4	▲ 7.3	2.0

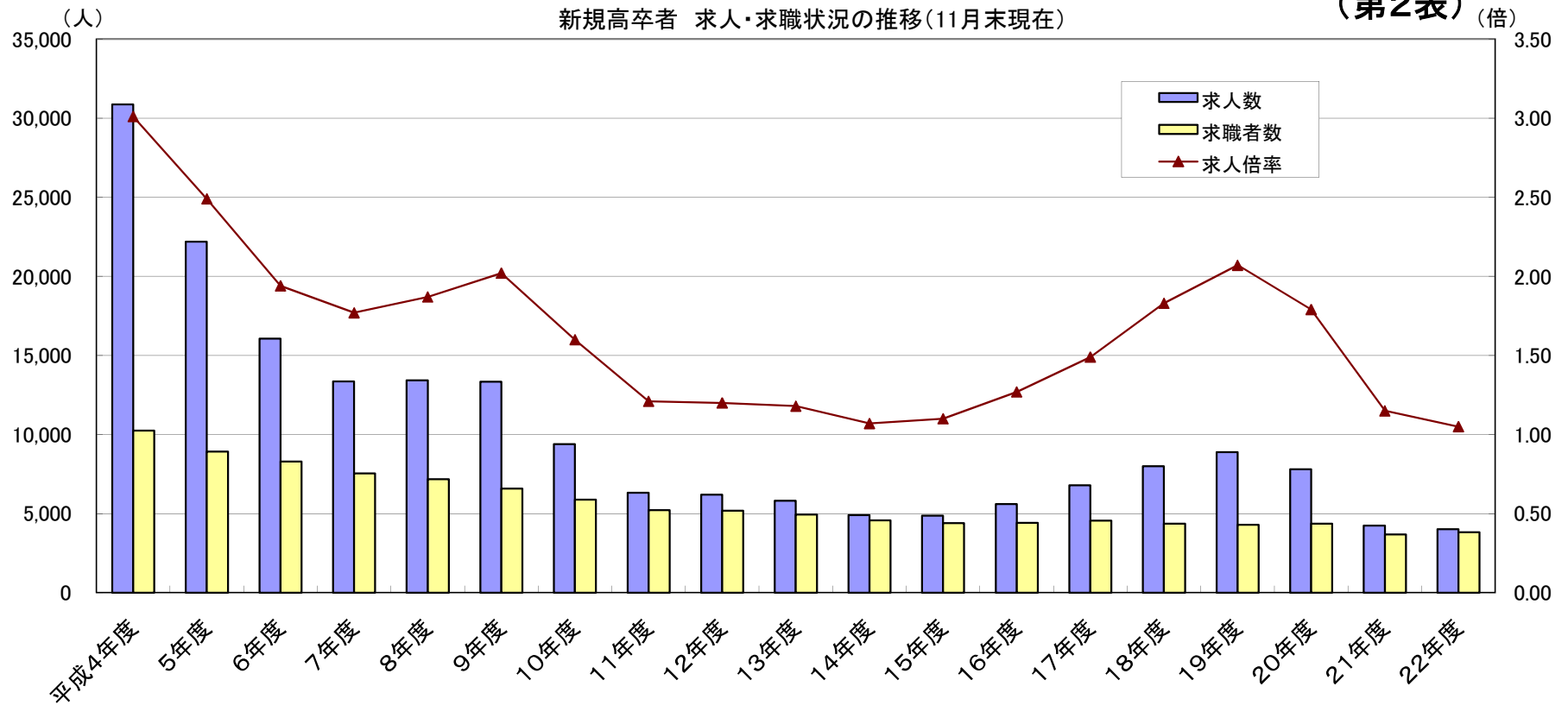
上 段：平成22年3月卒業分
 中 段：平成23年3月卒業予定者分
 下 段：対前年同月比 %
 卒業予定者数は平成22年5月15日現在数
 就職者数は平成23年3月末までは就職内定者数
 就職率は平成23年3月末までは就職内定率

※ 補足：男女別就職率(%) ()内は前年同月値

学校	計	0.0 (0.0)		高校	計	82.9 (81.8)	
		男	女			男	女
	中学	男	0.0	(0.0)	男	86.7	(84.7)
	女	0.0	(0.0)	女	77.7	(78.1)	

新規高卒者 求人・求職状況の推移(11月末現在)

(第2表) (倍)

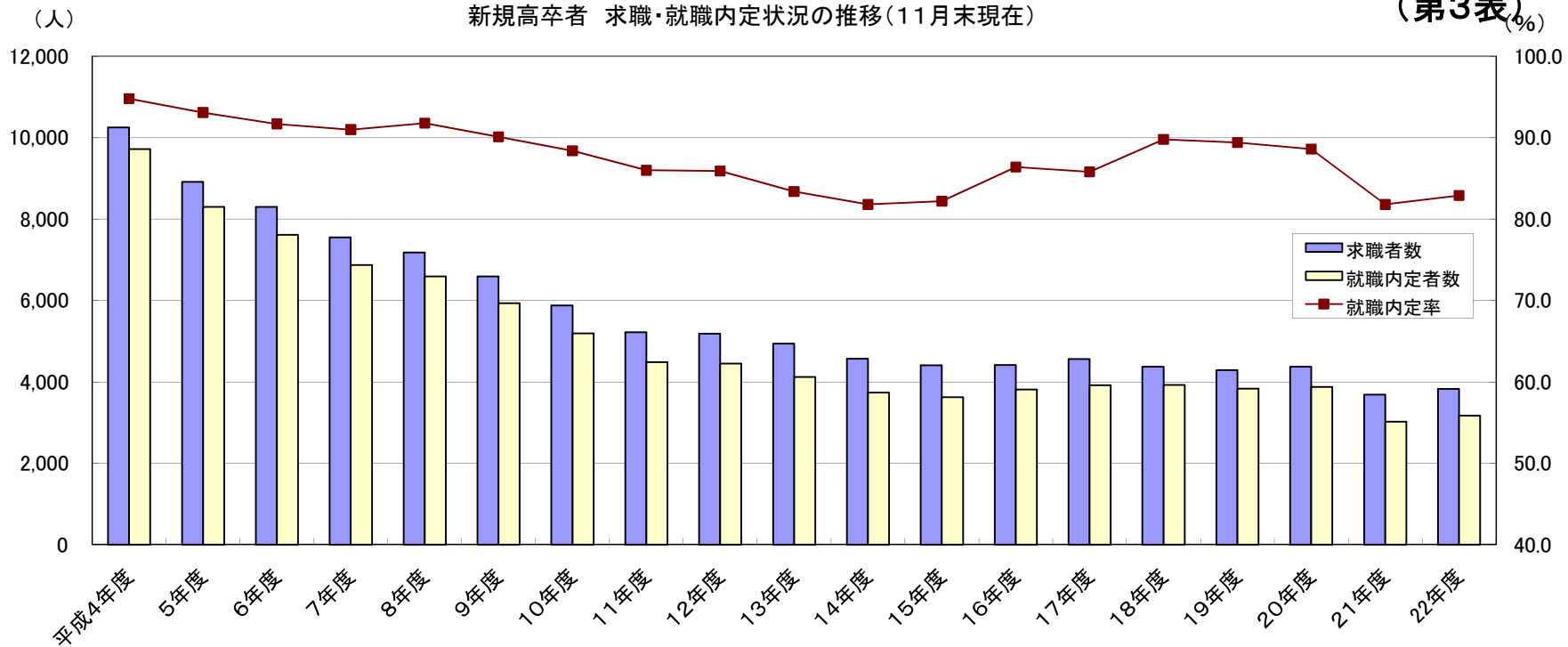


	卒業年度	平成4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
a	求人数	30,866	22,189	16,070	13,360	13,434	13,338	9,385	6,329	6,202	5,823	4,908	4,864	5,601	6,795	7,993	8,888	7,809	4,247	4,022
b	求職者数	10,251	8,914	8,298	7,549	7,180	6,590	5,878	5,218	5,184	4,943	4,572	4,408	4,415	4,565	4,374	4,288	4,374	3,690	3,824
c	求人倍率	3.01	2.49	1.94	1.77	1.87	2.02	1.60	1.21	1.20	1.18	1.07	1.10	1.27	1.49	1.83	2.07	1.79	1.15	1.05

d	卒業 予定者数	32,169	29,945	29,064	28,170	27,586	25,910	24,580	23,557	23,244	23,682	23,001	22,090	21,250	21,394	20,667	19,701	19,238	18,808	19,281
----------	------------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

(第3表)

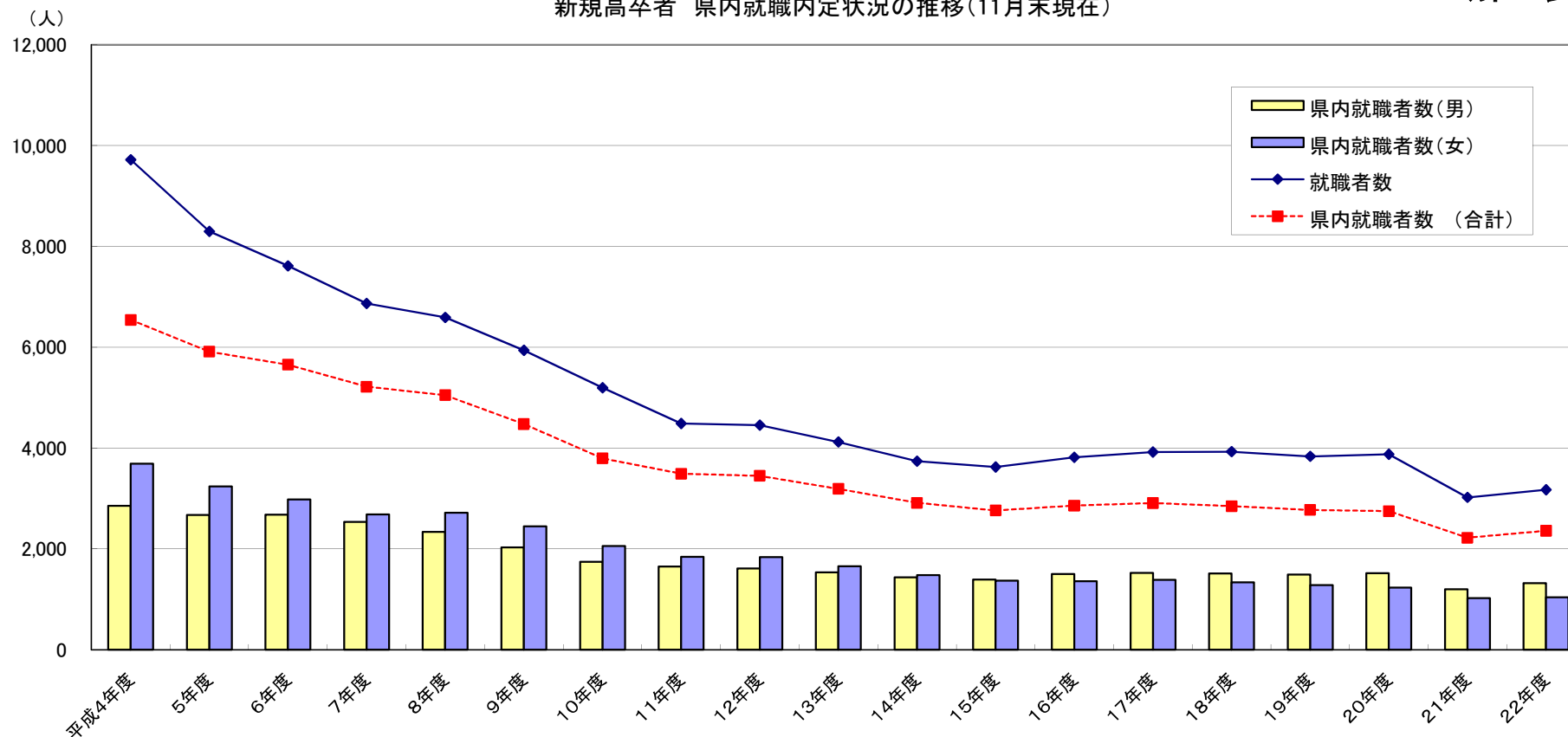
新規高卒者 求職・就職内定状況の推移(11月末現在)



	卒業年度	平成4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
a	求職者数	10,251	8,914	8,298	7,549	7,180	6,590	5,878	5,218	5,184	4,943	4,572	4,408	4,415	4,565	4,374	4,288	4,374	3,690	3,824
b	就職内定者数	9,720	8,297	7,613	6,869	6,591	5,937	5,194	4,485	4,453	4,120	3,738	3,623	3,814	3,918	3,928	3,834	3,876	3,020	3,170
c	就職内定率	94.8	93.1	91.7	91.0	91.8	90.1	88.4	86.0	85.9	83.4	81.8	82.2	86.4	85.8	89.8	89.4	88.6	81.8	82.9
d	未内定者数	531	617	685	680	589	653	684	733	731	823	834	785	601	647	446	454	498	670	654
e	求職者数に対する未内定者数の割合(%)	5.2	6.9	8.3	9.0	8.2	9.9	11.6	14.0	14.1	16.6	18.2	17.8	13.6	14.2	10.2	10.6	11.4	18.2	17.1
f	卒業予定者数	32,169	29,945	29,064	28,170	27,586	25,910	24,580	23,557	23,244	23,682	23,001	22,090	21,250	21,394	20,667	19,701	19,238	18,808	19,281
g	卒業予定者に対する求職者の割合(%)	31.9	29.8	28.6	26.8	26.0	25.4	23.9	22.2	22.3	20.9	19.9	20.0	20.8	21.3	21.2	21.8	22.7	19.6	19.8

(第4表)

新規高卒者 県内就職内定状況の推移(11月末現在)



	卒業年度	平成4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
a	就職者数	9,720	8,297	7,613	6,869	6,591	5,937	5,194	4,485	4,453	4,120	3,738	3,623	3,814	3,918	3,928	3,834	3,876	3,020	3,170
b	県内就職者数(合計)	6,541	5,911	5,654	5,216	5,049	4,475	3,796	3,489	3,448	3,189	2,911	2,762	2,857	2,908	2,847	2,772	2,748	2,220	2,358
c	県内就職者数(男)	2,851	2,673	2,676	2,534	2,335	2,029	1,741	1,647	1,610	1,533	1,432	1,393	1,501	1,525	1,514	1,489	1,516	1,196	1,318
d	県内就職者数(女)	3,690	3,238	2,978	2,682	2,714	2,446	2,055	1,842	1,838	1,656	1,479	1,369	1,356	1,383	1,333	1,283	1,232	1,024	1,040
e	県内就職率	67.3	71.2	74.3	75.9	76.6	75.4	73.1	77.8	77.4	77.4	77.9	76.2	74.9	74.2	72.5	72.3	70.9	73.5	74.4

高校新卒者の産業別求人状況

平成22年11月末現在

岐阜労働局

項 目	H22.3卒		H23.3卒		増減数		増減率	
	求人数	就 職 (内定数)	求人数	就 職 (内定数)	求人数	就 職 (内定数)	求人数	就 職 (内定数)
A, B 農, 林, 漁業 (01~04)	21	16	9	7	-12	-9	-57.1%	▲ 0.6
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業 (05)	3	2	11	4	8	2	266.7%	100.0%
D 建設業 (06~08)	436	202	314	213	-122	11	-28.0%	5.4%
E 製造業 (09~32)	1,724	1,611	1,874	1,796	150	185	8.7%	11.5%
F 電気・ガス・熱供給・水道業 (33~36)	37	52	34	45	-3	-7	-8.1%	-13.5%
G 情報通信業 (37~41)	8	16	7	19	-1	3	-12.5%	18.8%
H 運輸業, 郵便業 (42~49)	150	151	88	140	-62	-11	-41.3%	-7.3%
I 卸売業, 小売業 (50~61)	357	269	319	249	-38	-20	-10.6%	-7.4%
J 金融業, 保険業 (62~67)	72	74	71	62	-1	-12	-1.4%	-16.2%
K 不動産業, 物品賃貸業 (68~70)	14	10	7	12	-7	2	-50.0%	20.0%
L 学術研究, 専門・技術サービス業 (71~74)	57	40	49	34	-8	-6	-14.0%	-15.0%
M 宿泊業, 飲食サービス業 (75~77)	189	101	157	105	-32	4	-16.9%	4.0%
N 生活関連サービス業, 娯楽業 (78~80)	450	164	336	126	-114	-38	-25.3%	-23.2%
O 教育, 学習支援業 (81, 82)	2	3	7	7	5	4	250.0%	133.3%
P 医療, 福祉 (83~85)	589	169	601	208	12	39	2.0%	23.1%
Q 複合サービス事業 (86, 87)	77	76	62	66	-15	-10	-19.5%	-13.2%
R サービス業 (他に分類されないもの) (88~96)	59	62	76	69	17	7	28.8%	11.3%
S, T 公務 (他に分類されるものを除く)・その他 (97, 98, 99)	2	2	0	8	-2	6	-100.0%	300.0%
合 計	4,247	3,020	4,022	3,170	-225	150	-5.3%	5.0%